

尾瀬の花ごよみ (その1)

湿原

池とう・水たまり

森・林

高山

※2色のものは、どちらでも見られるお花

お花の名前	お花の色	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ザゼンソウ	茶色						
ワタスゲ	黄色			わた毛のころ			
ミズバショウ	白色						
リュウキンカ	黄色						
タテヤマリンドウ	青紫						
ショウジョウバカマ	赤紫						
ミネザクラ	ピンク						
ミツガシワ	白色						
サンリンソウ	白色						
ズミ	白色						
オオバタチツボスミ	青紫						
オゼタイゲキ	黄色						
ヒメシャクナゲ	赤紫						
ミツバオウレン	白色						
シナノキンバイ	黄色						
キジムシロ	黄色						
ミヤマキンボゲ	黄色						
チングルマ	白色						
レンゲツツジ	赤紫						
ハクサンチドリ	赤紫						
ツルコケモモ	ピンク						
ギョウジャニンク	白色						
イワカガミ	赤紫						
カキラン	黄色						
トキノソウ	ピンク						
ウラジロヨウラク	ピンク						
クロバナロウゲ	茶色						
カキツバタ	青紫						
ニッコウキスゲ	黄色						
キンコウカ	黄色						
コバイケイソウ	白色						
オオバギボウシ	青紫						
ミソソバ	ピンク						
オゼコウホネ	黄色						
ヒツジグサ	白色						
ナカバノモウセンゴケ	白色						
コバギボウシ	赤紫						
トモエソウ	白色						
ミズオトギリ	ピンク						
コオニユリ	オレンジ						
ミヤマワレモコウ	赤紫						
サワギキョウ	青紫						
オニシオガマ	赤紫						
ヒメシロネ	白色						
ミズギク	黄色						
オゼヌマアザミ	青紫						
チョウジギク	黄色						
アケボノソウ	白色						
イワショウブ	白色						
オオニガナ	黄色						
ツリガネニンジン	青紫						
ウメバチソウ	白色						
ミヤマアキノキリンソウ	黄色						
オクトリカブト	青紫						
エゾリンドウ	青紫						

**尾瀬の四季**  
 高山植物の宝庫としても有名な尾瀬では、現在、生育が確認されている高等植物だけでも1,400種類を超えます。  
 植物の種類や希少種の多さだけでなく、動植物やそれらを取りまく地形的、気候的環境も含む生態系そのものが、学術的にも、自然の素晴らしさを伝えてくれる場所としても貴重です。  
 半年以上を3~5メートルもの積雪に閉ざされる尾瀬の自然の中で、植物の多くは5月中旬から10月中旬ごろまでの約5ヶ月間に凝縮された短い春・夏・秋の間に、芽を吹き、花を咲かせ、実をつけます。  
 入山者の目を楽しませてくれる色とりどりの花々は、厳しくも豊かな尾瀬の自然が見せる横顔のひとつです。

※良く同じような場所に咲きま  
す。黄花三兄弟

※花後は羽毛状の果実となるり風になびく

※修験僧が食べていた。滋養たっぷり

※別名ツリガネツツジ

※尾瀬の夏の主役

※秋にはオレンジ色に染まります

※群馬側では至仏山で多く見られます

※溝に生えるソバに似た草という意味

※名の由来のとおり、かなりお寝坊の花

※足りない栄養素を小連中などから補給する食虫植物

※別名ミズギボウシ

※花びらが巴型にねじれてついている

※別名ミス'ヤナギ'

※花は8~10cmと大型

※雌しべが長く花から突き出ている

※夏から秋にかけて主役を務める花

※花は4~5cmほどの長さ

※葉の付け根に米粒程の白い花をつける植物

※花脇に針状の総苞があり、葉にも刺がある

※別名クマギク

※名前由来は、花びらの斑点を夜明けの夜空に見立てたもの

※花の蓋が粘っている。別名ムシトリゼキショウ

※名のとおり大型で、ほぼ大人の視線ぐらいの高さになる

※鐘型で先が裂けた花が下向きに咲く

※小指の先ほどの小さな花をつける

※湿原を黄色に染める秋の花の代表選手

※花は長さ3~5cm外側に曲がった毛がある

※尾瀬のシーズンラストを飾る花

わた毛のころ

※好みの水深がある  
ヒツジグサ 125cm  
オゼコウホネ 150cm

尾瀬の花ごよみ(その2)

湿原 池とう・水たまり 森・林 高山 ※2色のものは、どちらでも見られるお花

お花の名前	お花の色	5月	6月	7月	8月	9月	10月
イワナン	ピンク						
ウスバサイシン	緑色						
エンレイソウ	緑色						
ヒロハテンナンショウ	緑色						
マムシグサ	緑色						
キクザキイチゲ	白色						
オオカメノキ	白色						
ムラサキヤシオ	赤紫						
エゾムラサキ	青紫						
オサバグサ	白色						
ゴゼンタチバナ	白色						
ギンリョウソウ	白色						
ショウキラン	赤紫						
シャクジョウソウ	白色						
イワイチョウ	白色						
キヌガサソウ	白色						
ハクサンシャクナゲ	白色						
マルバダケブキ	黄色						
ジャコウソウ	赤紫						
ソバナ	青紫						
ツルリンドウ	青紫						
ミヤマキンバイ	黄色						
コケモモ	ピンク						
ホソバヒナウスユキソウ	白色						
タカネシオガマ	赤紫						
ジョウシュウアズマギク	赤紫						
クモイカリソウ	白色						
ジョウエツキバナノコマノツメ	黄色						
オゼソウ	黄色						
ハクサンコザクラ	赤紫						
シブツアサツキ	赤紫						
ミヤマウイキョウ	白色						

※葉の下に花が咲くので見つけにくい。

※三枚葉、三枚弁

※茎の斑紋の有無で判別できます。

※葉緑素を持たず、腐生生活を営む植物。

○お花の時期が終わっても楽しめます。  
樹木と同じように湿原の植物が紅葉した状態を草紅葉(くさもみじ)と呼びます。尾瀬の草紅葉の最盛期は9月中旬～10月上旬頃で、湿原がオレンジ色に染まります。草紅葉の正体は湿原の様々な植物なのですが、その主役となるのは、赤褐色のヤマドリゼンマイやヌマガヤ、オレンジ色のキンコウカなどです。

尾瀬のマナー みんなの尾瀬を みんなで守り みんなで楽しむ



・湿原には立ち入らない  
湿原保護のため、木道から外れ湿原に立ち入ることはもちろん、写真撮影時に湿原に三脚を立てたり、木道や休憩所に座って、足を湿原に置くことはやめましょう。



・移入植物の侵入を防ぐ  
入山口にある種子を落とすためのマットで靴底の泥を落とし、移入植物の侵入を防ぎましょう。湿原に移入植物が侵入すると、本来湿原に生育する植物が脅かされます。



・動植物を採取しない  
尾瀬の生態系を維持し、自然景観を保つために、動物を捕まえたり、植物を採取することは法律で禁止されています。また、落ちている枝を杖代わりにしたり、落ち葉を拾うこともやめましょう。

問い合わせ先 財団法人 尾瀬保護財団  
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1  
TEL 027-220-4431 FAX 027-220-4421  
URL <http://www.oze-fnd.or.jp/>  
Mail [info@oze-fnd.or.jp](mailto:info@oze-fnd.or.jp)

お花の開花情報や気温など、尾瀬の最新情報は、こちらからチェックできますので、是非、ご覧ください。